

2008年度 博物館の活動

春季企画展 大谷大学のあゆみ 清沢満之と真宗大学

(会 期) 2008年4月1日(火)～26(土)

(展示品)

- ・真宗大学新築の位置に就いて(『教界時言』第9号)
- ・巢鴨村真宗大学ノ図
- ・清沢満之の肖像
- ・宗教哲学骸骨 ほか29点

(入館者数) 812名



夏季企画展 仏教の歴史とアジアの文化 中国・韓国の文物と典籍

(会 期) 2008年5月20日(火)～8月4日(月)

(展示品)

- ・中国古印
- ・重要文化財 宋拓 信行禅師興教碑
- ・金廬信墓十二支像拓本
- ・重要文化財 判比量論 断簡
- ・六祖大師法宝壇経 ほか26点

(入館者数) 2,251名



講演会(東國大学校博物館・大谷大学博物館交流協定締結記念) 6月14日(土)

高麗仏画に見る韓国と日本(東國大学校 大学院教授・博物館長 鄭于澤氏)

秋季企画展(実習生展併催)

仏教の歴史とアジアの文化 重要文化財『春記』と紙背聖教—平安貴族の生活と信仰—

(会 期) 2008年9月9日(火)～9月27日(土)

(展示品)

- ・重要文化財 春記(大谷大学博物館蔵、京都国立博物館蔵)
- ・顕密立教差別記(龍谷大学大宮図書館蔵)

◇実習生展

- A班 平安時代の日記の諸相
- B班 『春記』に見える京都
- C班 小野宮流藤原氏—資房—

(入館者数) 936名

シンポジウム 9月13日(土)

『春記』のさまざまな写本(京都国立博物館 羽田聡氏)

『春記』の紙背に記された読み方の作法(大阪大谷大学 宇都宮啓吾氏)

『春記』の紙背に書かれた密教の教え(種智院大学 頼富本宏氏)



特別展 聖徳太子伝の世界—えがかれた和国の教主—

(会 期) 2008年10月10日(金)～11月29日(土)

(展示品)

- ・国宝 上宮聖徳法王帝説(京都・知恩院蔵)
- ・国宝 日本書記 巻22(京都国立博物館蔵)
- ・国宝 日本霊異記 巻上(奈良・興福寺蔵)
- ・国宝 三宝絵詞 巻中(東京国立博物館蔵)
- ・重要文化財 聖徳太子絵伝(大阪・四天王寺蔵)
- ・重要文化財 聖徳太子伝暦(徳島・本願寺蔵)ほか46点

(入館者数) 3,730名

記念講演会

- ・10月11日(土) 『上宮聖徳法王帝説』の問題点(奈良大学 東野治之氏)
- ・10月13日(月・祝) 聖徳太子信仰と四天王寺(同朋大学仏教文化研究所研究顧問 小山正文氏)
- ・11月3日(月・祝) 井波別院瑞泉寺伝会の絵解き(実演)(富山・妙蓮寺 竹部俊恵氏)
- ・11月23日(日・祝) 聖徳太子信仰と民俗(大谷大学 豊島修)

ギャラリートーク(学芸員 宮崎健司)

10月25日(土)・11月8日(土)・11月22日(土)・11月27日(木)

学生ガイドによる解説ツアー(会期中実施)



冬季企画展 京都を学ぶ みやこの姿

(会 期) 2008年12月16日(火)～2009年2月14日(土)

(展示品)

- ・洛中洛外図屏風
- ・平安城東西南北町並之図
- ・賀茂競馬屏風
- ・源氏物語屏風 ほか19点

(入館者数) 936名



博物館人事(2008年4月1日現在)

* 就任

- ・博物館長 礪波 護(再任)
- ・博物館主事 平野 寿則

・博物館委員会委員

乾 源俊	礪波 護	平野 寿則
宮崎 健司	織田 顕祐	木場 明志
草野 顕之	沙加戸 弘	佐藤 義寛
豊島 修	松川 節	三木 彰円
三宅伸一郎		